資料2-3

No.	自治体名	ページ		子ども
1	ちょうけん・千葉県・いんざいし	数	1. 総合計画って何だろう? 2. 市が目指す将来都市像(政策として5つ掲載) (1) 誰もが安心して健康で明るくくらせるまちをつくります (2) 子どもたちの未来を育み誰もが心に豊かさをもたらすまちをつくります (3) 地理的優位性をいかした活力あふれるまちをつくります (4) 自然と都市が調和する快適で人にやさしいまちをつくります (5) 市民と行政が力を合わせ持続可能なまちをつくります 3. 市の目指す目標人口 4. SDGsの取組について	記載欄
2	^{ひろしまけん} 広島県 くれし 呉市	6	1. 呉氏(キャラクター)の紹介 2. 市のすばらしさとして、3つの柱を掲載。⇒今後どんなまちにするかを並べて掲載。 (1) 自然豊かで子どもからお年寄りまでみんなが暮らしやすいまち (2) 戦前の海軍の技術を引き継ぐ「ものづくり」のまち (3) たくさんの「お宝」を持っているまち 3. 市の観光地や特産物を地図で掲載 4. 市の姿として、人口、面積、歴史、市章、市の木、市の花、市についてのクイズなどを掲載。	×
3	が神 ん県 ら原が奈 お小 し市け川 や田	8	1. 小田原市ってこんなところ! (1) 地図で各地区の観光スポットや特産品を紹介 (2) 梅丸 (キャラクター) の紹介 (3) 住んでいる地域にあるもの、好きなところを書くスペースあり 2. 総合計画ってなに? 総合計画について、どのようなものか、様々な分野があることなどを説明。 3. 小田原市の現在と2030年のすがた (1) 人口減少や環境問題、支え合う社会の実現、安全・安心の意識の高まりを記載 (2) 市の目標のすがたを記載 4. こんなまちを目指します 小田原市の取組として、6つの内容を記載。 i 生涯にわたって幸せと安心感を得られるまち ii 気候変動にも対応した災害に強いまち iii 子どもが夢や希望をもって成長できるまち iv 自然環境と市民がともに生きるまち v 四季を通してにぎわいが生まれるまち vi 小田原の商売が活発になるように、国内外から人や企業を呼び込めるまち 5. 未来を考えてみよう(子どもたちが自由に書くページ)約10年先の未来を考えていこう! (1) 小田原市をこんなまちにしたい! (2) いま、わたしにできることは? 5年後、10年後の未来を想像してみよう! (1) 小田原市はこうなっている! (2) わたしはこうなっている!	0

No.	自治体名	ページ 数	掲載内容	子ども 記載欄
4	かながわけ 神奈川 心平塚 ホー	8	1. ひと、文化・スポーツ、自然、まち、仕事・観光の区分で市の情報を掲載2. 平塚市の人口はどうなるのかな3. 平塚市のお金の使いみち(市民1人あたりに換算して掲載)4. これからのまちづくり(8つの内容を掲載)5. みんなで進めるまちづくり(1) みんなにできることはなんだろう(リストを掲載)(2) 未来に何を残したい?どんなまちにしたい?(自由記載欄)(3) 大人になったら、何ができるか(したいか)考えてみよう!	0
5	やまぐちけん 山 く下 松	12	ワークシート欄をつくり、読み進めながら考えて、記入できるつくりになっている。 1. はじめに 2. 人口 3. 総合計画ってなんだろう? 4. なぜ作る必要があるの? 5. めざすまちの姿(7つの柱(分野)を掲載) 4ページに渡り7つの柱について内容を掲載。 6. このまま人口減少や少子高齢化が進んでいくと… 7. 住みよさが評価されるまち 東洋経済新報社の「住みよさランキング」の順位を掲載(812市区中10位) 8. 「くだまる」(キャラクター)の紹介 9. 市の偉人 10. 自分たちにできること(できることリストに☑をつけるページ) 11. みんなで考えてみよう(どんなところが好き、どんなまちにしたい、大人になったら何ができるについて、自由記載欄をつくっている) 12. 最終ページには「学年、組、名前」欄あり	0